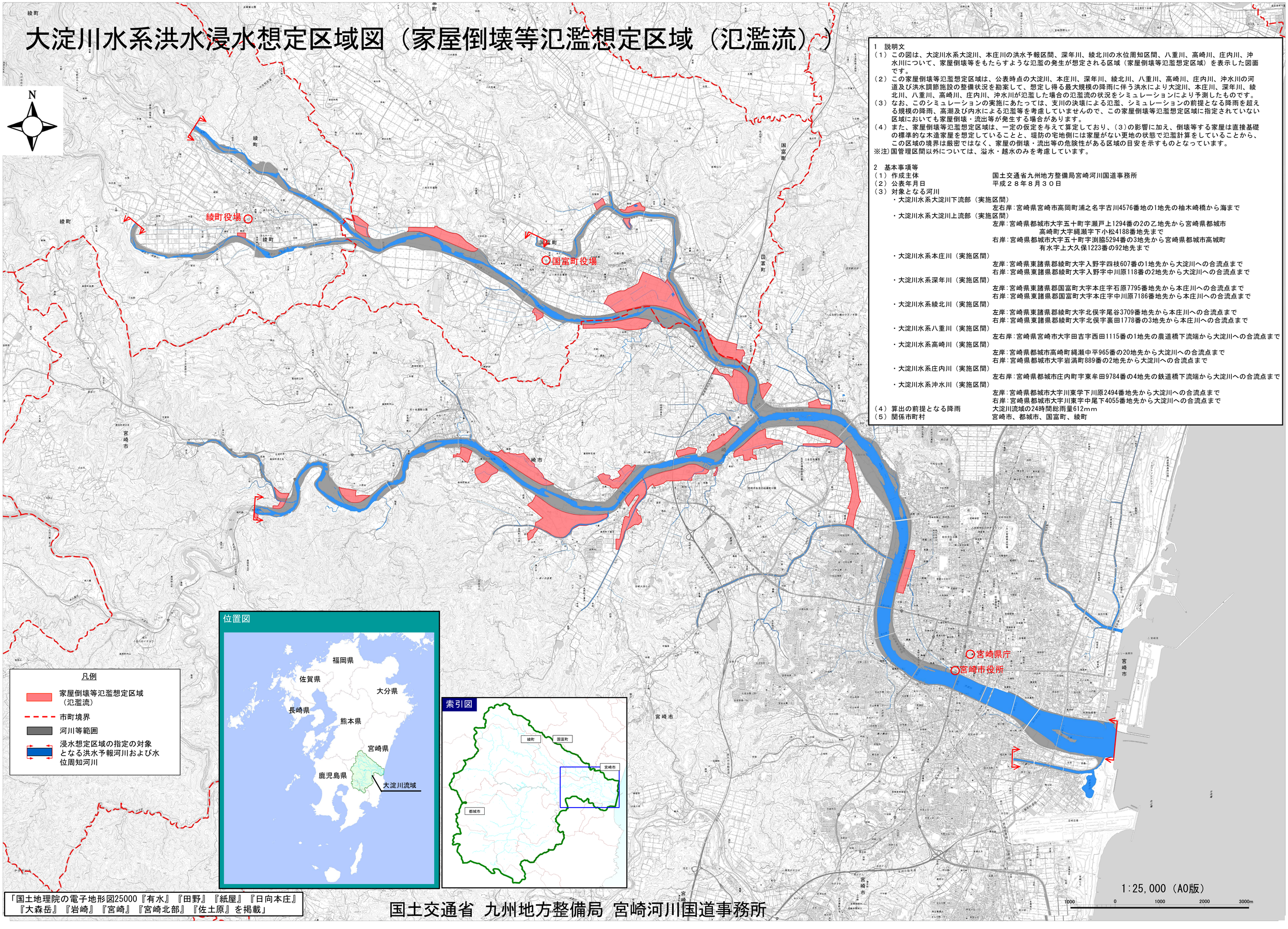
大淀川水系洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流））



1　説明文

（１）この図は、大淀川水系大淀川、本庄川の洪水予報区間、深年川、綾北川の水位周知区間、八重川、高崎川、庄内川、沖水川について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。

（２）この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の大淀川、本庄川、深年川、綾北川、八重川、高崎川、庄内川、沖水川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により大淀川、本庄川、深年川、綾北川、八重川、高崎川、庄内川、沖水川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（３）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。

（４）また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、（３）の影響に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していることと、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていることから、この区域の境界は厳密ではなく、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものとなっています。

※注）国管理区間以外については、溢水・越水のみを考慮しています。

2　基本事項等

（１）作成主体　　国土交通省九州地方整備局宮崎河川国道事務所

（２）公表年月日　　平成２８年８月３０日

（３）対象となる河川

・大淀川水系大淀川下流部（実施区間）
　左右岸：宮崎県宮崎市高岡町浦之名字古川4576番地の1地先の柚木崎橋から海まで

・大淀川水系大淀川上流部（実施区間）
　左岸：宮崎県都城市大字五十町字瀬戸上1294番の2の乙地先から宮崎県都城市高崎町大字縄瀬字下小松4188番地先まで
　右岸：宮崎県都城市大字五十町字渕脇5294番の3地先から宮崎県都城市高城町有水字上大久保1223番の92地先まで

・大淀川水系本庄川（実施区間）
　左岸：宮崎県東諸県郡綾町大字入野字四枝607番の1地先から大淀川への合流点まで
　右岸：宮崎県東諸県郡綾町大字入野字中川原118番の2地先から大淀川への合流点まで

・大淀川水系深年川（実施区間）
　左岸：宮崎県東諸県郡国富町大字本庄字石原7795番地先から本庄川への合流点まで
　右岸：宮崎県東諸県郡国富町大字本庄字中川原7186番地先から本庄川への合流点まで

・大淀川水系綾北川（実施区間）
　左岸：宮崎県東諸県郡綾町大字北俣字尾谷3709番地先から本庄川への合流点まで
　右岸：宮崎県東諸県郡綾町大字北俣字裏田1778番の3地先から本庄川への合流点まで

・大淀川水系八重川（実施区間）
　左右岸：宮崎県宮崎市大字田吉字西田1115番の1地先の農道橋下流端から大淀川への合流点まで

・大淀川水系高崎川（実施区間）
　左岸：宮崎県都城市高崎町縄瀬中平965番の20地先から大淀川への合流点まで
　右岸：宮崎県都城市大字岩満町889番の2地先から大淀川への合流点まで

・大淀川水系庄内川（実施区間）
　左右岸：宮崎県都城市庄内町字東牟田9784番の4地先の鉄道橋下流端から大淀川への合流点まで

・大淀川水系沖水川（実施区間）
　左岸：宮崎県都城市大字川東学下川原2494番地先から大淀川への合流点まで
　右岸：宮崎県都城市大字川東字中尾下4055番地先から大淀川への合流点まで

（４）算出の前提となる降雨　　大淀川流域の24時間総雨量612ｍｍ

（５）関係市町村　　宮崎市、都城市、国富町、綾町

「国土地理院の電子地形図25000『有水』『田野』『紙屋』『日向本庄』『大森岳』『岩崎』『宮崎』『宮崎北部』『佐土原』を掲載」

国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所